

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		下水道企業会計管理事務		担当課	企業経営課	担当係	企業経営係	管理番号	3918	
総合計画	大項目	5 快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1 都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等	地方公営企業法					
	小項目	2 水の安定供給と下水処理の適正化								
	主要プロジェクト	0 (未使用)								
事業概要		下水道事業の健全運営のため、下水道事業会計における事務全般について執行管理を行うものである。								
目的 ※何のために		持続可能な下水道事業運営を行うため。								
対象 ※誰・何を対象に		下水道事業会計に係る事務全般								
手段 ※どのように		予算編成及び決算調製等の機会をとらえて、経営戦略の進捗管理及び総合的な見直しを行う。								
成果 ※何を求めるか		下水道事業運営の健全化								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	8	土木費	5	下水道費	1	下水道整備費	下水道事業会計繰出金	768,051,000
本事業の 主な業務		・ 予算編成事務							・	
		・ 決算調製事務							・	
		・ 出納事務							・	
		・ 資産管理事務							・	
		・ 起債事務							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	1,287,857,000	1,085,877,000	1,076,123,000	965,733,000	768,051,000	768,051,000
	決算額	1,287,857,000	1,085,877,000	1,076,123,000	965,733,000	768,051,000	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	1,287,857,000	1,085,877,000	1,076,123,000	965,733,000	768,051,000
人件費	従事職員数(人)	0.00	3.83	3.65	3.80	3.01	2.83
	人件費相当試算※	0	29,882,880	29,583,250	30,916,800	23,363,365	23,011,715
総事業費試算		1,287,857,000	1,115,759,880	1,105,706,250	996,649,800	791,414,365	791,062,715

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	経営戦略進捗管理実施回数	目標値	回	0	2	2	2	2	2	2
		実績値	0	2	2	2	2	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年間 2 回（予算時、決算時） / 当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 1	経営戦略の見直しを実施した割合	目標値	%							
		実績値	0	0	0	0	100	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			総合的見直しの年度が未定のため目標値設定はないが、定期的に総合的見直しを実施する / 経営戦略						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	決算調製時及び予算編成時に収支計画を作成し、年2回の進捗管理を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	総合的な見直し（ローリング）を行い、経営戦略を改定した。
			評価者 企業経営係長 小林 史尚

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	経営戦略については経年的な進捗管理により、効率的に総合的な見直し（ローリング）を行うことができた。
			評価者 企業経営係長 小林 史尚

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	下水道企業会計管理事務	担当課	企業経営課	担当係	企業経営係	管理番号	3918
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		経営戦略に基づき、予算及び決算の進捗管理と検証を実施し、事務を適正に執行した。 また、令和3年度には経営戦略の総合的な見直しを行い、今後の持続可能な事業運営の見通しを立てたところである。 今後、経営戦略に基づき、運営基盤の強化及び経営の健全化に取り組んでいく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	企業経営課長	村尾	厚彦		

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

